

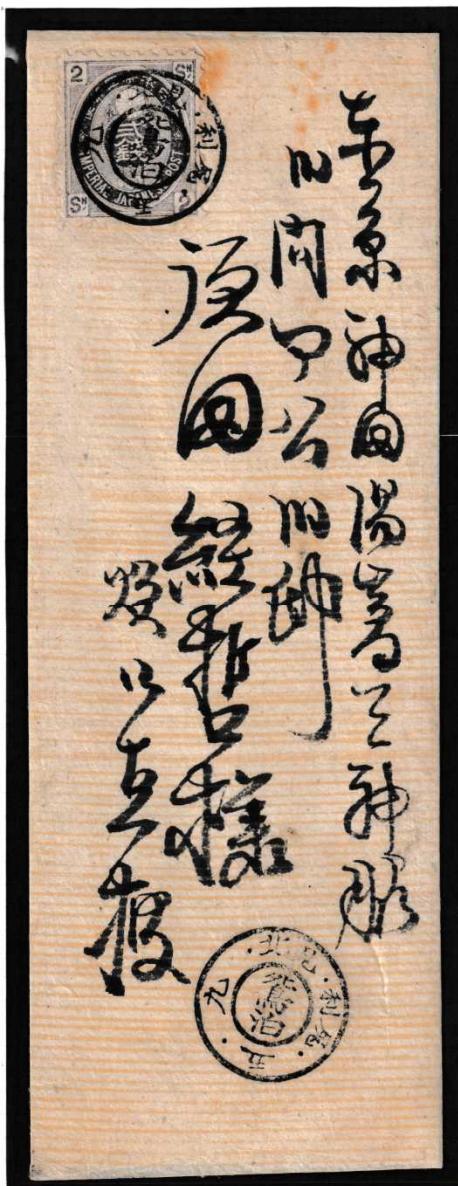
旧小判 2 錢青味紫

川原 啓一郎

2 錢青味紫は、2 錢オリーブを改色して明治 12 年 10 月 11 日に発行された。改色の理由は、色が堅牢のために消印を洗い再使用の恐れがあるため、水に弱いインキを用いたとされている。

カバーは北海道北見国利尻島の鶴泊（おしどまり）から東京宛てに明治 16 年 5 月 9 日に差し立てられたもので、二重丸型日付印の KG 型が消印として押印されている。北海道離島の二重丸印は单片でも少なく、エンタイアは特に希少である。

鶴泊の「鶴」は一文字ではオシドリと読まれるが、2015 年 4 月 20 日に郵便局の名称が「利尻おしどまり郵便局」と改称されたため、風景印からも「オシドリ」と読めるものは消滅した。



裏面コピー 100%